

令和5年度 近畿高等学校体育大会

第76回近畿高等学校サッカー選手権大会 実施要項

- 1 大会名 第76回近畿高等学校サッカー選手権大会
- 2 主催 近畿高等学校体育連盟・和歌山県教育委員会・(一社)関西サッカー協会
- 3 主管 近畿高等学校体育連盟サッカー部・和歌山県高等学校体育連盟サッカー専門部
(一社)和歌山県サッカー協会
- 4 期日 令和6年2月17日(土)、18日(日)、23日(金)
- 5 会場 紀三井寺公園陸上競技場(天然芝)、紀三井寺公園球場(天然芝)
上富田スポーツセンター(人工芝)・(天然芝)
田辺スポーツパーク陸上競技場(人工芝)
- 6 参加校 大阪府(4校)、兵庫県(3校)、京都府(2校)、奈良県(2校)、
和歌山県(2校)、滋賀県(2校)、開催府県(1校) 計16校
- 7 代表者会議 実施しない
- 8 開会式 実施しない
- 9 閉会式 令和6年2月23日(金) 決勝戦終了後 紀三井寺公園陸上競技場
- 10 参加資格 (1) 令和5年度(公財)日本サッカー協会への登録を完了し、かつ各府県高等学校体育連盟に加盟する単独チームであること。ただし、部員不足等の理由による合同チームの参加を認める。(準加盟校は参加できる。)
(2) チーム編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
(3) 選手は2005年4月2日以降に生まれた者とする。ただし、出場は1学年、2学年所属時とし、同一学年での出場は1回限りとする。学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の場合は、同一競技2回限りとする。
(4) 転校後6ヶ月未満の生徒は参加を認めない(外国人留学生もこれに準ずる)。ただし、一家転住等やむを得ない場合は、各府県高体連会長の許可があればこの限りではない。
(5) 転校を伴わなくても他の連盟から高体連加盟チームへ移籍する場合は、(4)に準じるものとする。この規定の適用は当該年度内に限るものとする。
(6) 各府県において、予選またはその他の方法により、上位校より順に選出する。
(7) 登録選手は(公財)日本サッカー協会発行の選手証(写真貼付)を持参すること。ただし、電子登録証(写真が登録されたもの)が確認できる場合は出場を認めるものとする。
(8) 引率責任者は学校長の認める当該校の職員とし、大会中の選手、生徒の全ての行動に責任をもつものとする。
(9) 参加する生徒はあらかじめ健康診断を受け、在学する校長の承認を必要とする。
- 11 競技規定 (1) (公財)日本サッカー協会「競技規則2023/2024」による。
(2) 大会登録選手は30名以内とする。
(3) 競技開始70分前にメンバー用紙(スターティングメンバー11名、交代要員9名、スタッフ6名)に必要事項を記入し、試合会場本部に選手証(写真貼付)とともに提出する。交代要員はそこから6名まで交代できる。後半の交代回数を3回までとする。なお延長戦に入った際、さらなるもう1名の追加は認めない。
(4) 延長戦に入った際、後半に3回の選手交代を行った場合でも、選手交代を1回行うことができる(交代枠が残されている場合に限る)。
(5) 退場を命じられた競技者は本大会の次の試合1試合の出場を停止し、それ以降の措置については大会規律委員会で決定する。本大会終了時点で未消化の出場停止処分(警告の累積による場合を除く)は、直近の公式試合で消化とする。
(6) 本大会中2度の警告を受けた競技者は、本大会の次の1試合の出場を停止する。
(7) 競技開始70分前に試合会場本部にて会場責任者・審判員・出場チーム(原則として監督)によるマッチコーディネーションミーティングを実施する。出場チームは、メンバー提出用紙・選手証・ユニフォーム(正副)を持参すること。
(8) 留学生については登録を4名以内とし、そのうち2名が出場できる。
(9) 全試合、テクニカルエリアを設ける。テクニカルエリアからの戦術的指示は、その都度、1名のみが伝えることができる。

- (10) マルチボールシステムを採用する。(試合球を合わせて5～7個)
- 12 競技方法 (1) トーナメント方式とする。3位決定戦を実施する。
(2) 試合時間は70分とし、勝敗の決しないときはPK方式により次回戦への出場を決定する。(3位決定戦においては3位を決定する。)決勝戦においては、20分の延長を行い、なお勝敗の決しない場合はPK方式により優勝校を決定する。ハーフタイムのインターバルは10分とする。
- 13 表彰 (1) 1位 優勝旗および優勝カップ・会長杯・表彰状授与
2位 準優勝盾および表彰状授与
3位 表彰状授与
4位 表彰状授与
(2) 本大会においてフェアプレー精神の育成・向上のため、フェアプレー賞を協会選考基準に従い選考し、授与する。フェアプレー賞はチーム単位とし、ベスト4に進出したチームの中から選考される。
- 14 申込方法 (1) 事前に配布する参加申込様式(Excel ファイル)に必要事項を入力し送信する。また、チーム全体写真データも送信すること。
送信先: otk21hkr@yahoo.co.jp (和歌山県高体連サッカー専門部 近畿大会事務局 大宅 光 宛)
(2) 上記(1)の参加申込書をプリントアウトし、校長印を押印したもの1部を郵送する。
郵送先: 【大会事務局】〒648-0086 和歌山県橋本市神野々809番地
和歌山県立紀北工業高等学校内 第76回近畿高等学校サッカー大会事務局 大宅 光 宛
TEL 0736-32-1240 FAX 0736-32-5918
携 帯 090-8983-0713 E-mail otk21hkr@yahoo.co.jp
(3) 申込締切日 令和6年2月6日(火) (電子データは15時00分〆切)
- 15 参加料 (1) 1チーム 25,000円
(2) 参加校は参加申込と同時に、参加料を下記へ振り込むこと。
(3) 振込先口座: ゆうちょ銀行 四七八店(ヨシナナハチ) 口座番号: 1616348 (普通預金)
口座名: 田中 海地(タナカ カイチ)
- 16 宿泊等 別紙宿泊要項により宿舍と弁当を斡旋する。宿泊を希望する場合は主催者の定めた宿舍を利用すること。
【宿泊弁当斡旋会社: 名鉄観光サービス(株) 和歌山営業所 担当: 西本】
- 17 組み合わせ 和歌山県高等学校体育連盟サッカー専門部の責任において代理抽選する。
前年度の本大会ベスト4の該当府県上位校をシードする。
- 18 その他 (1) 組み合わせ表等は、決定次第参加校に送付する。
(2) 各参加校には、顧問・監督各1名、選手30名、計32名分のプログラムおよび参加記念品を無償配布する。
(3) 選手番号は1～30までの通し番号とし、参加申込書と同じ番号とすること。選手番号はシャツの前後に付けること。なお、ショーツもつけることが望ましい。
(4) ユニフォームは正副2着を必ず携行すること。副のユニフォームは、シャツ、ショーツ、ストッキングとも正のユニフォームと明確に区別された異色のものであること。また、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得るものでなければならない。
(5) エントリー変更、および選手番号の変更は認めない。
(6) エントリーは30名以内とし、追加登録選手は3名以内とする。追加登録の可能性がある場合は参加申込書の当該番号を空白のまま提出すること。また、追加登録用紙は所定の様式により必要事項を記入の上、2月13日(火)10時までに大会事務局にFAXすること。なお、原本は1回戦の試合会場本部に提出すること。
(7) ベンチの位置は、会場本部からグラウンドを見て、組み合わせ番号の若いチームが左側を使用する。
(8) 大会使用球は、大会本部が用意する。
(9) 天候その他の不測の事態が発生した場合は、近畿高体連サッカー専門部委員長会議でその対応を決定する。